

2011年11月28日
株式会社みずほコーポレート銀行

中国節能環保集团公司及び株式会社東芝との
「省エネ・環境保護事業協業」に関する覚書締結について

みずほコーポレート銀行（頭取：佐藤康博）は、中国節能環保集团公司（以下、中国節能）及び株式会社東芝（代表執行役社長：佐々木則夫、以下、東芝）との間で、省エネルギー・環境保護推進に向けた協力関係を構築することで合意し、11月25日に覚書を締結しました。

当行は、中国におけるスマートコミュニティ・グリーンビルディング等の「省エネ・環境保護プロジェクト」分野において、金融機関としての知見を活かし、中国節能と東芝との間で行われる省エネ環境保護プロジェクトに必要なファイナンスについての助言を行い、三者協働してスマートコミュニティ関連事業への取組みを強化していきます。

中国節能は、中国国有資産監督管理委員会に属する中央企業の一つで、中国国務院が同国初の環境・省エネ事業投資・管理会社として設立し、中国国内における省エネ・環境保護技術の普及と環境・省エネ事業投資の中心的な役割を担っています。

中国では第12次5ヵ年計画において、「省エネ・環境保護」「新エネルギー」を「戦略的新興産業」に取り上げ、経済成長持続と省エネ・環境対策の強化の両立を目指しています。その中で国内総生産（GDP）あたりのエネルギー消費とCO₂排出量の大幅削減を目標に掲げており、今後中国における省エネ・環境ビジネス市場の急速な拡大が見込まれています。

当行は、お取引先との協働により国内外における『日本のイニシアティブによる』環境都市プロジェクト展開を模索してきました。プロジェクトの入り口から関与することで、企画・開発・推進・管理のノウハウを蓄積するとともに、新たな金融の仕組み作りも検討していきます。今後、新興国における環境都市プロジェクトへの関与を通じて、金融の立場から日本産業全般の成長戦略をサポートすることを目指しています。

以上